

OISA NEWS

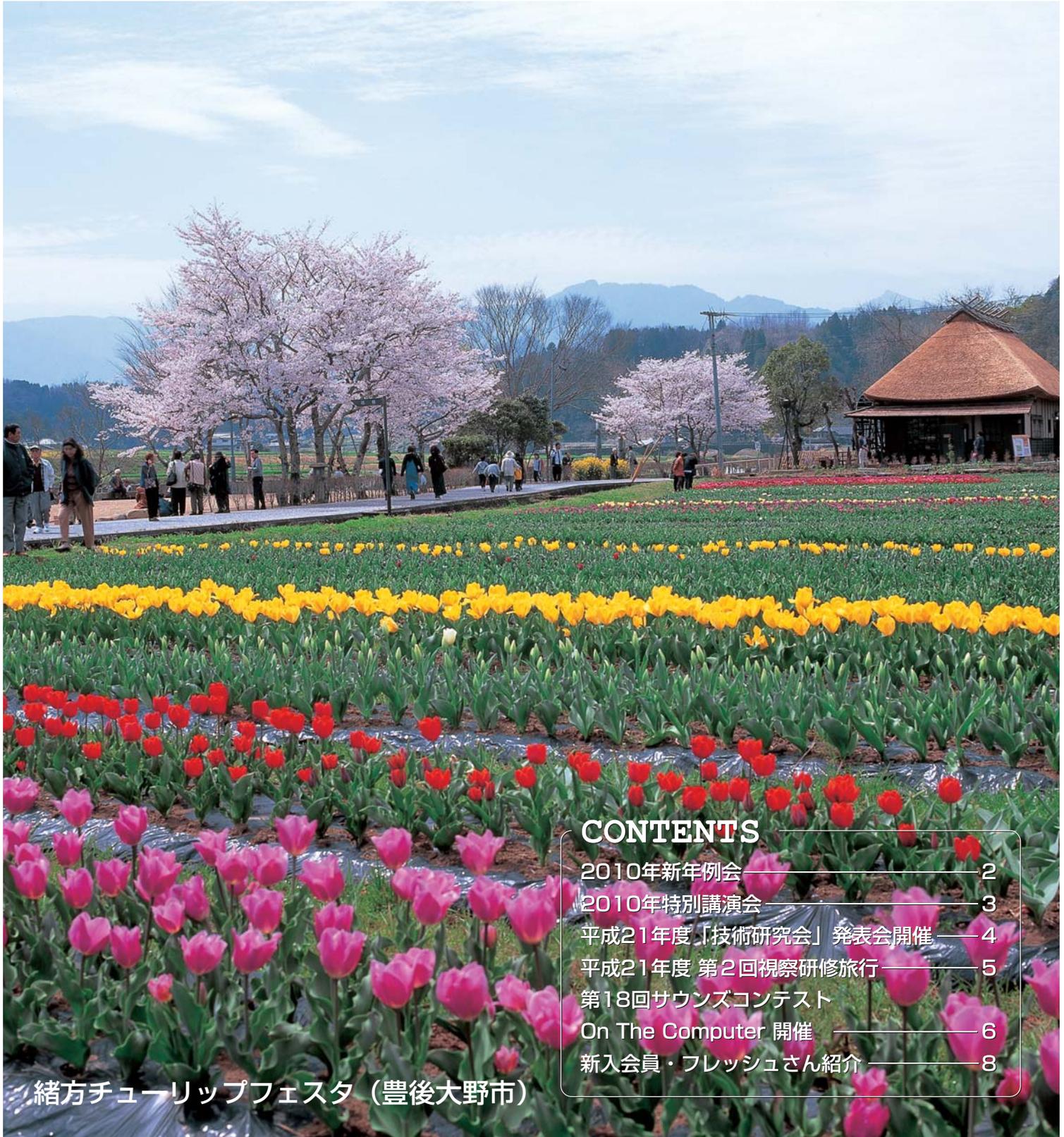
OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

2010. 4

50

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文
<http://www.oisa.jp>
編集：広報委員会
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097) 537-5918
FAX (097) 534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

大分県情報サービス産業協会



CONTENTS

2010年新年例会	2
2010年特別講演会	3
平成21年度「技術研究会」発表会開催	4
平成21年度 第2回視察研修旅行	5
第18回サウンズコンテスト	
On The Computer 開催	6
新入会員・フレッシュさん紹介	8

緒方チューリップフェスタ (豊後大野市)

2010年 大分県情報サービス産業協会 新年例会開催



森 秀文 会長



釘宮 磐 大分市長

平成22年の新年例会が、1月21日（木）に大分市のトキハ会館にて、ご来賓並びに会員企業の皆様多数ご出席の中、盛大に開催されました。

最初に森会長より新年のご挨拶がありました。ご来賓の皆様方及び関係機関、関係団体への平素のお礼の後、「寅年」である新年に臨む意気込みと、情報サービス産業の取り組むべき課題や方向性についてお話をお聞かせいただきました。

中でも最近の業界の動きとして、SaaSやPaaSなどの「クラウドコンピューティング」という、従来とは違うサービスの提供方法が徐々に浸透しつつあるということと、システム構築においては、市販製品やオープンソースソフトなどが当たり前のように利用されているという点を挙げられました。

その上で、こうした時代に我々に求められるものは、各種のパッケージソフトやミドルウェアを組み合わせる力、つまり「インテグレーション力」であり、どこにどの様な製品を導入すれば投資対効果を高めることができるのか、という提案が「お客様への訴求点になりつつある」と説明されました。

次に、大分県商工労働部長・米田 健三様のご挨拶を頂戴し、特別講演会へと移りました。本年は、元富士通株式会社常務取締役の大島 博（おおしま ひろし）様から「失くしてはいけないもの」という演題でご講演をいただきました。

その後会場を移し、大分市長釘宮 磐様にご祝辞を賜りました後、当協会島添理事の乾杯のご発声と共に新年祝賀会が開催されました。大変なごやかな歓談を経て、最後に当協会顧問、大分大学工学部教授・宇都宮 孝一様のご挨拶をもって盛大に終了いたしました。



米田 健三 大分県商工労働部長



島添 光法 理事



懇親会風景

特別講演会

演 題：「失くしてはいけないもの」

日 時：平成22年 1月21日(木) 16:00~17:30

講 師：大島 博 氏
(柳川ドンコ舟船頭 元富士通(株)常務取締役)



ご紹介いただきました、柳川で船頭をしております大島でございます。今日はなんとと言っても懐かしの大分で講演ができるということで、大変喜び勇んで参りました。

「失くしてはいけないもの」というテーマで、2つの話題を用意しました。先ず、「うちの意識」でございます。よく使われます「うちの会社」、「うちの社員」や「うちのかみさん」などの「うち」です。次に、私が川下りの船頭に至った経緯をまじえ、「夢」についてお話ししたいと思います。

最初の「うち」の話は、「立花宗茂」の生き様と主従関係についてでございます。宗茂は大友氏の重臣だった高橋紹運を父として豊後高田市富貴寺辺の笥(かけい)城で1567年に生まれます。幼年時代は大宰府近くの岩屋城で過ごし、同じ大友氏の重臣である立花城主「立花道雪」のもとへ養子に行きます。

時は戦国末期、大友家が衰退し島津が九州全土に勢力を拡大していく中、大友氏に忠節を誓って島津に対抗して残ったのは宗茂ひとりでした。

秀吉の援軍による島津への反撃までの1カ月強、立花城を持ちこたえさせます。1587年の島津討伐には秀吉から「西国一の弓取り」と激賞され、20歳にして柳川藩13万石の大名に取り立てられます。しかし、関ヶ原の戦いでは宗茂は秀吉の恩義に報いる立場から西軍に

つき、結果柳川立花藩は改易となってしまいました。

その後、家来20名を連れて流浪の旅に出ます。4年の流浪生活後、本多正信の計らいで徳川秀忠のお相伴衆という役につきます。本多正信が推挙した理由には関ヶ原の合戦で敗走する際、宗茂は民の迷惑を考え瀬田川の橋を焼かせなかったということがあげられます。また、宗茂の泰然自若とした生活ぶりや家来が主人を信じきっている姿だったともいわれます。宗茂は秀忠から大変気に入られ、1620年、53歳にして柳川12万石の大名にカムバックを果たします。私は、忠義・忠節・大義その筋を通し抜いた宗茂の生き方に大変魅力を感じます。これは多分我々日本人にしかできないものだと思います。かつて、日本人は「うちの意識」を持っていました。日本の団体や組織が持っていた強みであるこの「うちの意識」というものを、もう一度考えてみるのも良いのではないかと思います。

柳川は北原白秋先生の故郷、そして立花藩12万石の城下町でございます。柳川の川下りはこの城の掘割を下っていくという旅であります。時間にして70分、ゆっくり下っていきます。

私は20数年前にこの川下りを味わいました。その時の船頭さんは少し年配で大変風流な方でした。そこで私は、歳をとったらこういう仕事も悪くないなと思いました。60歳が見えてきた頃に、その気持ちが残っていたためか、「柳川の船頭でもやるか」と決めました。夢というかとにかくやってみようと思えました。船頭をやるかと覚悟をきめて練習を始めましたが、何度途中で辞めようと思ったかわかりません。腕が上がり始めた自分でも思ったのは、毎日練習が出来るようになってからです。そしてついに船頭屋に「大島 博」の名札がさがりました。名刺にも「船頭」の二文字を入れることが出来ました。その嬉しいこと。本当に感激感動の瞬間でした。

毎日人との繋がりを持ち、そこから自分の喜びが得られるという意味で船頭になって本当によかったと思います。

皆さんも会社生活、リタイア後の生活の考え方・生き方をお持ちだと思いますが、その中に「夢」という一文字を加えてみてはいかがでしょうか？

今年が皆さん方にとって、また皆さんの業界にとって元気の出る年になりますように祈ります。ご清聴ありがとうございました。

(総務委員会)





平成21年度 「技術研究会」発表会開催

日時：平成22年2月26日（火）
14:30～17:15

技術委員会が主催する平成21年度「技術研究会」発表会が2月26日に開催されました。

この研究会は、毎年会員各社の中堅及び若手の技術者が集まってソフトウェアの技術研究を共同で行うもので、今回で第13回目となりました。

今年度は「クラウド」、「リッチクライアント」、「モバイル」の3つの研究部会を設けて募集を行い、大分大学大学院生を含め21名の参加者により、部会ごとに具体的なテーマを決めて実際の研究活動を行ってきました。

発表会ではまず、森会長からの開会挨拶の後、昨年に引き続き産学連携をより深める取組みとして、大分大学より「研究シーズ」を紹介していただきました。

今回の大学研究シーズ発表の内容は以下の2件でした。

①「二階層SOMによる心電図波形分類システムの研究」

大分大学大学院工学研究科 大学院生 竹下弘太郎 氏

※ 二階層SOMによるホルター心電図中の異常波形識別には、実用化も遠くないという印象でした。

②「図形マイニングに関する研究 – 頻出する形状を図形データから探し出す –」

大分大学工学部 講師 行天啓二 氏

※ トポロジグラフマイニング手法を用いた図形パターン抽出は、ネット上での新たなコラボレートシーンを予感させ、ともにたいへん興味深い内容でした。

続いて各部会のメンバーより、昨年7月から行ってきた研究の成果発表が行われました。

今回の各部会の研究テーマと発表内容は以下のとおりでした。

①クラウド部会

テーマ：「クラウドで幸せになる」

内 容：クラウドの体系的分類と代表的サービスの特徴を整理し、開発プラットフォームとして用いた場合の
労力・性能・費用を試算・比較。

②リッチクライアント部会

テーマ：「FlashとSilverlight、どちらが輝くのか？」

内 容：代表的リッチクライアント技術であるFlashとSilverlightについて、使用してみて得られた知見と開発・普及動向の調査をもとに比較評価。

③モバイル部会

テーマ：「Androidアプリケーション開発の調査と検討」

内 容：オープンなスマートフォンプラットフォームであるAndroidについて、2班で実際にアプリケーション開発に取り組んでみた具体的内容の紹介と考察。

各部会とも、ホットな新技術に対して、実業務での採用を念頭に置いた前向きな取り組み姿勢がうかがわれました。

最後に、重光委員長より講評とお礼を申し上げ、各部会の代表者に対して研究活動の労をねぎらいました。

なお、各部会の発表資料は当協会のホームページで公開しています。

(技術委員会)



平成21年度 第2回視察研修旅行

平成21年度第2回視察研修旅行が、平成22年2月10日(水)に参加者20名で実施されました。
今回の視察研修旅行は、ヤクルト佐賀工場と九州電力八丁原大岳発電所の視察を行いました。



ヤクルト佐賀工場では、会社概要、商品の説明を受け、ジョアやピフィーネの試飲、ビデオ上映の後、生産工程の見学を行いました。



九州電力八丁原大岳発電所は、わが国最大の地熱発電所とのことで、マルチ映像の上映、屋外施設及びタービン建屋の見学を行いました。

次回の視察研修旅行も多数のご参加をお待ちしております。

(企画委員会)

出張・国内旅行・個人旅行のご用命は…

OCグループ 大分県知事登録第2種-131号 (社)全国旅行業協会会員

株式会社 オーシートラベル

お問合せ
お申込みは

本 社

営業時間:月～金9:00～17:00

大分市末広町2丁目3番28号

☎097-534-0123

明野アクロス店

営業時間:月～日10:00～18:00

大分市明野東1丁目あけのアカロスタウン二番街1F

☎097-556-7902

トキハわさだ店

営業時間:月～日10:00～18:30

大分市大字玉沢字橋本755-1トキハわさだ店3F

☎097-586-1008

オーシートラベルホームページ <http://www.octravel.jp/>

第18回 サウন্ズコンテスト On The Computer 開催

日時：平成22年1月23日（土）13：30～ 会場：大分市オアシス広場21 映像小ホール



森会長挨拶

第18回を迎えたサウন্ズコンテストOnTheComputerは、1月23日（土）に大分市のオアシス広場21映像小ホールで開催されました。

今回より祭りをテーマにした「ふるさと大分応援歌部門」が新設され、これまでとは一味違った楽曲も続々と登場し、例年以上の盛り上がりとなりました。

全国各地からの応募曲は36組38曲、その中から予選を通過した19曲で本審査を行いました。

今年も大変レベルの高い激戦となり、厳しい競争を勝ち抜いてみごとグランプリに輝いたのは、大分市の住田沙織さんの作品“Prologue”でした。

この作品は、聴く者すべてを幻想的な世界へと導いてくれる心地よい楽曲であり、題名の通りこれから始まる序章がイメージできる素晴らしい出来映えでした。

今回も、大分フットボールクラブの後援による「トリニータ応援歌部門」を実施しました。

最優秀曲は同じく大分市の小迫 剛さんの“頑張れ！トリニータ”です。

この曲は、大分フットボールクラブに贈呈後、向こう一年間、大分銀行ドームでトリニータの試合のBGMとして使われることになっています。

今回は、「がんばれ!! トリニータ」をスローガンに募金箱を設置した結果、ご来場の皆さんよりたくさんの温かいご支援をいただきました。

最後に、応募曲の編集、会場設営等で大変ご苦労をおかけした日本文理大学関係者様、また協賛をいただきました各社様にも、紙面を借りて厚くお礼を申し上げます。

（イベント委員会）

第18回サウন্ズコンテストのご報告 応募数36組 38曲

	氏名	年齢	地区	タイトル
グランプリ	住田 沙織	30	大分市	Prologue
フリー曲部門 1位	星芝 あつこ	23	大分市	機械の森
フリー曲部門 2位	前田 大輝	21	神奈川県	F-Fanatic-
フルー曲部門 3位	中村 勇太	24	神奈川県	the sunny side holiday
トリニータ応援歌部門 最優秀賞	小迫 剛	67	大分市	頑張れ！トリニータ
〃 優秀賞	安部 徹	27	大分市	Regain Pride (B-faith)
審査員特別賞	たむら 明ミン	46	福岡県	NARUTO NO KAZE



【会場風景】



【審査風景】



【グランプリ受賞 住田沙織さん】



【トリニータ応援曲部門最優秀賞 小迫 剛さん】



【フリー曲部門1位 星芝あつこさん】



【スペシャルライブ 森進一郎さん】

- 代金回収サービス
- コンビニ収納サービス
- ソフトウェアの開発・導入・コンサルティング
- ファームバンキング技術サポート

ネットワーク社会を生きる 企業のベストパートナー

大分銀行グループ
大銀コンピュータサービス株式会社
大分市城崎町2-6-31
TEL.097-537-5918 FAX.097-534-4545

新入会員紹介

よろしくお願いたします。

大分ゼロックス(株)
代表取締役社長
今川 茂治



事業内容：富士ゼロックス製品をはじめとして、OA機器全般の販売とコンサルティング及びアフターサービス

従業員数：86名

所在地：大分市萩原4丁目9番56号

TEL：097-556-7112

FAX：097-556-7461

所属：企画委員会



フレッシュさん紹介

よろしくお願いたします。

(株)アトムス
事務機営業部
デザイナー
竹尾 涼太



趣味：シルバーアクセサリ制作
好きな言葉：個性

専門学校を卒業後就職。もうすぐ1年が過ぎようとしています。現在私はプランナーの仕事をしており、パソコンと向き合う事が多いのですが、現場調査や納品に同行し、気分を変えながら楽しく仕事をしています。社内でも現場でも初めて経験する事が多く不安になる事もありますが、乗り越えた時の達成感を感じると次の仕事への意欲も湧いてきました。

この一年は、目の前の仕事をこなす事で精一杯でしたが、今後は余裕を持って仕事に取り組み、自分自身のスキルアップに努めたいと思います。

(株)アーネット
システムソリューション
グループ
西嶋 秀紀



趣味：映画鑑賞
好きな言葉：何事も程々に

入社当時は、仕事についての知識や経験がほとんど無く、先々が不安になることもありましたが、今では優しい先輩方に支えられながらいろいろなことを学び、少しずつではありますが、自信を持って仕事ができるようになってきました。現在、お客様先に常駐し、システム入替作業のサポートをさせていただいています。様々な業務知識やIT技術が求められる中、まだまだ勉強することが多いですが、先輩方や常駐先の方々に助けられながら着々と仕事をしています。

まだまだ未熟者ですが、これからも多くの経験を積み、それを自分の力とし、皆様から信頼される技術者に成長していきたいです。

OISAニュース原稿募集のご案内

テーマ『私の趣味』と題して趣味、特技等を題材に身近な話題を募集しています。

申込先*OISA広報委員会事務局 大銀コンピュータサービス(株)田崎貴裕

TEL 097-537-4531 FAX 097-534-4545

Mail dcsttasa@oct-net.ne.jp

生き抜く為に
武器を持て。



情報×医療×デザイン= **IVY**
HUMAN TECHNOLOGY

体験入学日程

4/24(土)
5/ 8(土)15(土)23(日)
6/12(土)20(日)26(土)
7/11(日)17(土)25(日)31(土)
8/ 3(火) 4(水) 7(土) 8(日)
10(火)22(日)28(土)
9/11(土)23(祝)26(日)
10/ 3(日) 9(土)24(日)

時間：10時～15時

IVY設置学科

- 高度情報処理学科
- 情報処理学科
- インターネット学科
- 総合ビジネス学科
- 医療ビジネス学科
- ビジュアルデザイン学科
- デザインCAD学科
- ◎公務員ビジネス学科

アイビー 学校法人 善広学園・経済産業省委嘱校・総務省認定校

IVY総合技術工学院

〒870-0037 大分市東春日町51番3(ソフトパーク内)
URL <http://www.ivy.ac.jp> E-mail ivy@ivy.ac.jp
TEL 097-537-2471(代) FAX 097-537-4066

